

令和6年度 さいたま市立新開小学校 第2回学校運営協議会 議事録

◇ 日時

令和6年11月16日(土) 8:45~9:50

◇ 場所

会議室

◇ 参加者

	氏名(ふりがな)	性別	役職等
1	小林 喜雄(こばやし よしお)	男	青少年育成新開地区会相談役
2	前田 三恵子(まえだ みえこ)	女	青少年育成新開地区会副会長
3	大貫 充(おおぬき みつる)	男	青少年育成新開地区会会長
4	林 大悟(はやし だigo)	男	青少年育成新開地区会副会長
5	田中 輝明(たなか てるあき)	男	ラミーユ浦和防犯ボランティア
6	屋代 光昭(やしろ みつあき)	男	新開自治新和会長
7	宮田 隆司(みやた りゅうじ)	男	桜田2丁目防犯ボランティア
8	小島 美穂子(こじま みほこ)	女	新開2丁目防犯ボランティア
9	海藤 貴子(かいどう たかこ)	女	新開小学校図書ボランティア会長
10	坂下 三浩(さかした みつひろ)	男	新開小学校PTA会長
11	武田 亜寿香(たけだ あすか)	女	新開小学校前PTA副会長
12	岡田 健彦(おかだ たけひこ)	男	校長
13	宇野 直記(うの なおき)	男	教頭
14	霜垣 良輔(しもがき りょうすけ)	男	教務主任
15	山野井 幸夫(やまのい さちお)	男	学校地域連携コーディネーター

※欠席者 なし

◇ 内容

- 1 校長あいさつ
 - 2 公開授業案内
 - 3 「よりよい学校づくり」等に向けた児童からの提案
 - ・校長より、児童が学校運営に参画することの趣旨説明
 - ・児童会で話し合った3つの提案
- ① 全校お別れ遠足
 - ② 児童主体のしびらきっこ祭りの開催
 - ③ 外国の方との交流

4 青少年赤十字加盟

5 熟議

今年度の熟議テーマ

「児童、保護者、地域、教職員が『学校を運営する当事者』となるために、学校運営協議会としてどのような働きかけができるか」

6 令和6年度学校関係者評価

7 諸連絡

- ① 地域の方のスクリレ導入の是非
- ② 来年度以降の第2回の会議の日時設定

※終了後、校内授業参観（9：50～11：35）

閉会

【議事詳細】

議 事	発言者	発言内容	回 答
1 校長 あいさ つ	校長	熟議を通して、それぞれの立場から学校運営上の課題を出す。 第3回では、次年度の経営方針を出していく。 そのための材料をだしていただきたい。 青少年赤十字の話も後ほどします。 学校は、自治会長をはじめ、PTA など様々な立場で支えられている 具体的な形にして、前に動かす。	
2 公開授 業案内	教務	4年生は、学年全体での音楽発表会がある。 特別支援学級では、親子で調理実習を行います。	
3 「よりよ い学校づく り」等に向 けた児童か らの提案	校長	令和4年施行子ども基本法 子どもをど真ん中 今日は、実際に子どもが意見を出す。 意見を聞いて、熟議をしていただく	
	児童会 副会長 木村さ ん	明るい学校にしていきたい。 あいさつができる 声をかけあえる 誰もが仲よく 学校づくりをわたしたちも進めていきたい	
	児童会 会長 朝倉さ ん	1つめ しびらきっ子まつりのこどもバージョン 少しでも行事を増やしたい 2つめ お別れ遠足で、最後を締めくくりたい 3つめ 外国の方との交流会 外国の方への理解を深めることができる。	
	坂下委 員	ぜひ、おまつりの実現を目指して頑張ってください。	
4 青少年 赤十字加盟 に 5 熟議	校長	青少年赤十字 学校ごとに加盟をしている。 総合的な学習などで参加して取り組んでいくことに意義がある のではないか。 世界の国々との交流 災害・防災教育 クリーンパトロール 福祉 ユネスコスクールの取組につながる 仲町小の取組 特別活動 原山小の取組 特別活動	
	坂下委 員	しびらきっ子祭りは、引き続き継続可能か	

教務	教育課程への位置付けが重要となる。
林委員長	児童会の委員会で、しびらきっ子祭り委員会ができない。
武田委員	外国の方との交流は、既に区内でも進めている。赤十字と絡めてできないか
校長	現在行っている教育活動を裏付けることにもなる。 教育活動の充実のための資金を捻出させるというメリットもある。 学校は働き方改革が進んできている いろんな工夫で時間を捻出している。 例：45分の授業の分割
小林委員	45分の授業は、学校単位で変更できるのか。
校長	文科省は今年から出している。40分授業もできる。 しかしながら、年間の総時数は変わらないので、削った5分をどこかに組みこむ必要がある。 授業の深まりを考えると45分の方がいい。
屋代委員	3つめの外国の方との交流はどんなイメージでいるか。
霜垣委員	この意見が出た経緯は、昨年度の姉妹校の教員の来校があったためと考える。
校長	児童会によると、せっかく学んだ英語を使える場がない。活用できる場を作ってほしいとのこと。
屋代委員	今月2日に国際交流をやった。ネパールなど。桜区長もきた 桜区に3500人強いる。招いてもいいのではないか。
海藤委員	赤十字の広報誌はいい。 新開小が加盟したら、交流のきっかけづくりをしてもらえるのか？
校長	その通りです。何らかの形でできる。問題が一つある。外国人ってどういう人？って聞くと、子どもは英語圏と捉えている。 しかしながら、近隣に多いのは、韓国人、ベトナム人などアジア系がほとんどであることが児童のニーズとマッチしていない。
武田委員	仕事でやっている。やさしい日本語。区内は、8割近いのがアジア圏
林委員長	加盟についてはメリットが多い。よって、加盟することでもよろしいでしょうか。(⇒全会一致で承認)
校長	政治的にも宗教的にも問題はない。運営資金もないのでメリットが多い。
海藤委	図書ボランティアの読み聞かせがこの後、あります。

	員	
	坂下	文化祭というネーミングがいい。
		国際ブースがあると、③もかなえられる。小中の橋渡しができる
		在校児童の出身国を紹介するブースがあってもいいのでは。
		ゆうげん会からのご提案。いちごがりの無料券を卒業生に。在校生には500円割引券を。 その他、大型卒業証書パネルを正門前において写真スポットにしたい。 社長としては、新開小学校とつながりを密にしたい。
	林委員	お別れ遠足は可能かどうか
	教務	遠足の実施は、給食回数にからむ。
	校長	非公式で、サッカー大会は今年度いっぱい。
	屋代委員	全校遠足はユネスコスクールの取組なのか
	校長	その通りです。
	海藤委員	遠足でなくてはならない理由は？
	田中委員	もっとこどもの声をきいて実施の判断をしてはどうか。
6 令和6年度学校関係者評価	教務	学校評価アンケートについて
7 諸連絡	教頭	